

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区浅野3-1-26

団体名 株式会社ギラヴァンツ北九州

代表者 代表取締役 玉井 行人

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃぎらうあんつきたきゅうしゅう	
団体名	株式会社ギラヴァンツ北九州	
(ふりがな)	だいひょうとりしまりやく たまい ゆきと	
代表者氏名	代表取締役 玉井 行人	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 浅野3-1-26
	主たる事業所	
事業概要	プロサッカーチーム「ギラヴァンツ北九州」の運営等	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	サービス業（他に分類されないもの）	
従業員数（企業のみ）	21～50人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.giravanz.jp/	
































連絡先

担当部署	事業本部地域密着営業部
担当者	北出尚大、石原庸隆
電話番号	093-863-6777
メールアドレス	tiiki@giravanz.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					今後は、ホームゲーム開催時にファン・サポーターの皆様へ「ノーマイカーデー」を設定し、CO2排出削減を促進していきます。 この活動が交通事故や飲酒運転の防止、自転車や徒歩で移動することで運動不足解消という健康促進に繋がると、様々な効果が期待できると考えています。 【2022年シーズン数試合実施予定】	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	
								ターゲット	具体的な取組
				13.3			13.3	環境(3)ウ	
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					地元企業である日本環境設計株式会社が企画・運営するBRINGの回収プロジェクトに参加し、選手が使用しなくなったユニホームや練習着、ファン・サポーターの皆様からも不要になった衣服をホームゲーム開催時に回収させていただき、そこからまた新たな衣服(グッズ)へと生まれ変わり販売していく循環を作ります。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	
								ターゲット	具体的な取組
							12.5	環境(2)イ	
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					ナフコ小倉本店ご指導の下、農園の育成、野菜の苗植えから収穫を社会福祉施設の方々と協働して行い、社会復帰を支援しています。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール10	
								ターゲット	具体的な取組
							10.2	社会(1)オ	
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					ホームゲーム開催時にお客様が安心・安全に試合観戦ができるよう、クラブスタッフ、警備スタッフ等万全の体制を構築するとともに、新型コロナウイルス感染症対策についてもJリーグの定めた基準に則って、適切な観戦環境を提供しています。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール11	
								ターゲット	具体的な取組
							11.1	社会(2)ウ	
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					フレンドリータウン協定を結んでいるみやま町では、農林水産業に関わる有害鳥獣による農作物被害を減らす為、猪や鹿の駆除をすすめています。社会問題を共に解決する為、弊クラブから地元大学の栄養学科学生にジビエ料理のメニュー考案を依頼し、ホームゲーム開催時にファン・サポーターの皆様にご機嫌を味わってもらう為、期間限定で販売します。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール17	
								ターゲット	具体的な取組
							17.17	社会(4)イ	
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					テレワーク、時間差出勤を推奨しています。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
							8.8	経済(3)イ	
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					分身ロボット「オリヒメ」を活用し、障がいをお持ちの方への就労支援、社会参画の促進、また、サポーターへの「おもてなし」を通じた地域の魅力を発信していきます。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	
								ターゲット	具体的な取組
							10.2	社会(1)オ	
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					コンプライアンス研修の実施、コンプライアンス担当の設置(Jリーグ登録)、ホームゲーム開催時に大型ビジョンを活用した啓発動画を放映しています。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール10	
								ターゲット	具体的な取組
							10.3	社会(1)イ	
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					健康診断(年1回)実施、選手はシーズン前にメディカルチェックを実施しています。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール8	
								ターゲット	具体的な取組
							8.8	社会(1)イ	
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					新入社員は「新入社員・若手社員向けeラーニング」を受講、また、大学生・専門学校生を中心に年数回インターンシップ受入れを行い、社内外への人材育成に取り組んでいます。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール10	
								ターゲット	具体的な取組
							10.2	社会(1)イ	
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	
								ターゲット	具体的な取組
							16.1	社会(1)イ	
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					SDGs推進担当部署を設置、また選手・監督・コーチ等現場スタッフに対して、クラブが取り組んでいる社会連携活動を学んでもらう勉強会を実施しました。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール17	
								ターゲット	具体的な取組
							17.14	社会(4)ア	

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月30日

団体名 株式会社ギラヴァンツ北九州

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

ギラヴァンツ北九州は北九州地域の皆さまと共に社会貢献、地域との連携、そして新たな事業の創出など今までになかったイノベーションやパートナーシップを生み出すべく「With!! KITAKYUSHU ～SDGsプロジェクト2021～」を立ち上げました。

SDGsを念頭に置いた活動を通じて社会課題を解決し、持続可能な世界の実現をこの北九州(まち)から発信していきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		ファン・サポーター参加型の不要になった衣料品の回収を行い、新たな衣料品を製造販売	指標 (KPI)	回収衣料品数	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			その他 (その他の場合) (2022)年	2021年360kg ↓ 2022年1,500kg	
経済		ホームゲーム会場(スタジアム)に分身ロボ「OriHime」を設置し、障害等による外出困難者が「OriHime」を通じて来場者とコミュニケーションを図ることで社会参画を促進	指標 (KPI)	ホームゲーム時の「OriHime」設置(実施)回数	指標
社会	○		目標値		具体的な取組
環境			その他 (その他の場合) (2022)年	2021年 2回 ↓ 2022年 15回	
経済	○	テレワークやWebミーティング等の促進により、業務効率化と柔軟な働き方に取り組む	指標 (KPI)	テレワークや時差出勤の推奨	指標
社会			目標値		具体的な取組
環境			2023年 (その他の場合) ()年	年間通じて実施	

記載について

- ・ 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野(経済・社会・環境)の達成を宣言してください。
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標(KPI)は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 ギラヴァンツ北九州

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
8 地域コミュニティ活動への参加	小倉北繁華街魅力づくり推進協議会会員団体による美化清掃活動への参加 (小倉中央校区米町自治連合会)

記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。